



平成30年1月12日

各位

上場会社名 株式会社北の達人コーポレーション
 代表取締役社長 木下 勝寿
 (コード番号 2930)
 問合せ先責任者 専務取締役管理部長 清水 重厚
 (TEL 011-757-5576(直通))

業績予想の修正(上方)及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月13日に公表した業績予想及び平成29年10月20日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,281	777	779	533	12.15
今回修正予想(B)	5,281	1,416	1,417	965	22.00
増減額(B-A)	—	639	638	431	
増減率(%)	—	82.3	81.9	81.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年2月期)	2,696	542	538	356	8.09

(注)当社は、平成29年4月1日付及び平成29年11月6日付でそれぞれ普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、これに伴い、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

当社は、前回(平成29年10月13日)公表のとおり、新規獲得能力の大幅な増強と効率性の向上が当社の想定を上回っていることを踏まえて、平成30年2月期の個別業績予想における売上高を増額修正いたしました。一方、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、将来の利益増大を目的とした新規顧客の更なる獲得に向け、集客体制を更に強化することや、戦略的に広告宣伝費を拡大させる可能性があることから、前々回(平成29年7月14日)発表予想を据え置いておりました。

しかしながら、平成30年2月期第3四半期累計期間までの進捗を踏まえた平成30年2月期の個別業績予想につきましては、新規顧客獲得能力の効率性が想定より大幅に向上し、予定よりも少ない広告宣伝費で前回予想どおりの売上水準が望める見込みとなりました。

したがって、平成30年2月期第3四半期会計期間における広告宣伝費を見込みよりも大幅に削減でき、各段階利益が前回予想を上回る見通しとなったため、平成30年2月期の業績予想を修正することといたしました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年10月20日発表)	—	—	—	2.00	5.50
今回修正予想	—	—	—	4.50	—
当期実績	—	3.50	—		
前期実績 (平成29年2月期)	—	3.50	—	6.50	10.00

(注)当社は、平成29年4月1日付及び平成29年11月6日付でそれぞれ普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、平成29年2月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を、平成30年2月期第2四半期末は平成29年11月6日付で行った株式分割前の実際の配当金の額をそれぞれ記載しております。

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要な課題のひとつとして認識しており、事業投資やキャッシュ・フローの状況等を総合的に勘案しながら、配当性向30%を目安として配当による株主への利益還元を努めることを基本方針としております。

平成30年2月期につきましては、上記業績予想の修正に記載のとおり、通期の利益が当初予想を大きく上回る見込みとなりましたので、1株当たり期末配当金につきましては、平成29年10月20日に発表いたしました配当予想金額2円00銭から大幅に増配し、4円50銭となる予定であります。既に実施いたしました中間配当金1円75銭(分割調整後)とあわせて年間配当金は1株当たり6円25銭(分割調整後)となり、実質的に平成30年2月期は、平成29年2月期の年間配当金2円50銭(分割調整後)と比較すると、2.5倍の大幅な増配となります。

参考情報として、平成29年4月1日付及び平成29年11月6日付で行った株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり配当金は以下のとおりであります。

平成29年2月期 第2四半期	0円88銭	期末	1円63銭	合計	2円50銭
平成30年2月期 第2四半期	1円75銭	期末(予想)	4円50銭	合計(予想)	6円25銭

(注) 銭未満の端数を切り上げております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上